

産業・観光関係

<p>件名</p>	<p>梨農家の騒音について</p>
<p>内容</p>	<p>毎年春から夏にかけて、早朝（5時台）の梨農家による農薬散布の騒音に悩まされております。</p> <p>4月中旬に市役所に相談に行った後、大きな騒音を伴う農薬散布は7時以降に実施するとの連絡をいただきました。</p> <p>しかし、その後も早朝の農薬散布が行われており、その騒音により目が覚めるなど大変迷惑しています。</p> <p>住宅街に早朝からこのような騒音が発生していることを市役所は把握しているのでしょうか？</p> <p>白井が梨を特産としてPRしているのは結構ですが、市民がこのような騒音に悩まされていることを放置していいのでしょうか。</p> <p>市長のリーダーシップで、この問題を解決してください。</p>
<p>回答</p>	<p>市長への手紙をいただきありがとうございます。</p> <p>また、日頃より市政への御理解、御協力を賜りありがとうございます。</p> <p>お寄せいただきました市長への手紙につきまして、回答させていただきます。</p> <p>農薬散布については、農家が安定的に農業生産を続けていくためには必要な作業ですが、住宅に近接している農地では、洗濯物や通行人に農薬がかかってしまうことなどの影響があることから、近隣に影響が少ない天候の日や、早朝など人の出入りが少ない時間帯に農薬散布を行っているところです。</p> <p>また、市では農家に対して農薬の使用について、市ホームページや農業者団体の会議の場などにおいて、留意事項について依頼しているところです。</p> <p>御指摘のとおり騒音等が発生していることは承知しておりますが、農業と住宅地の共存は市としての課題でもありますので、市としましては、白井市梨業組合などの農業者団体の会議や意見交換する場において、近隣住民に配慮した適切な農薬使用について、引き続き周知徹底を行っていきたいと考えております。何卒、御理解いただきますようお願いいたします。</p> <p>【参考：農薬散布に関する留意事項】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 粒剤、微粒剤等の飛散が少ない形状の農薬を使用するか、液体の農薬を散布する場合は飛散低減ノズルの使用に努める。 2 農薬散布をする際は、無風または風が弱いときに行うなど、周りに影響が少ない天候や時間帯を選び、風向き、ノズルの向き等に注意する。 3 農薬散布をする際は、事前に周辺住民にわかるよう、散布日時、使用農薬の種類などを記した掲示板を設置する。 4 近隣に学校、通学路等がある場合には、子どもが農薬を浴びることのないよう、十分に注意する。 <p>（関係課：産業振興課）</p>